

ピンクリボンNEWS japan

2015年度
夏号
Vol.4 No.2

発行人 認定NPO法人 J.POSH

編集 ピンクリボンNEWSjapan 編集委員会

発行所 J.POSH事務局〒538-0043 大阪市鶴見区今津南2丁目6番3号 TEL.06-6962-5071

J.POSH
日本乳がんピンクリボン運動®

TOPICS

“胸(おっぱい)が腫れて痛い” ってひそかに悩んでいる男性が 多いことを知っていますか？ (女性化乳房のお話)

リボン・ロゼ田中完児乳腺クリニック 院長

認定NPO法人J.POSH 理事長 田中 完児

みなさんの記憶のなかにもあると思うのですが、小学校の低学年のころまでは女の子も男の子も胸(おっぱい)が小さくって見分けがつけられませんが、小学校の高学年ころから体のいろいろな部分に変化が起こってきて、胸もはっきりと違いがでてきます。この理由は思春期の体のなかでホルモンのおおきな変化が起こっているからです。女性では女性ホルモンが急速に増えて胸が房(ふさ)のように大きく成長してゆきます。逆に男性は男性ホルモンが増えて胸が大きくなることは普通ありません。でもこんな時、女性ホルモンと男性ホルモンの増えるタイミングが少しずれたりすると、男性でも女性ホルモンが一時的に多くなる時があります。これが原因で胸が大きく腫れてきて、下着に擦れるだけでも痛むことがあります。程度のひどい人は女性のような乳房のふくらみ(Cカップサイズ)ができる人もいます。また、乳頭部が痛くて困っている場合も結構あります。通常は数か月～2年までに消褪しますので放っておいても自然に治ります。でも、困るのは若い男性は夏に上半身裸になることが多く、みんなに好奇の目で胸を見られるのが嫌でどうしても切除してほしいと言ってくる人もいます。このような症状がみられる疾患を女性化乳房(男性の乳房が女性化してしまう)と呼びます。人間には一生のうちには肉体上いろいろな時期があ

りますが、ホルモン環境が急激に変化するのがこの思春期と中年期(45-64歳)です。この思春期と中年期に男性ホルモンと女性ホルモンのバランスが崩れて胸が腫れたり痛んだりするひとが結構います。これは人間の肉体に自然に起こるものですので生理学的女性化乳房として分類されます。でも、胸の腫れと痛みを訴えることが多いのは、実は思春期以降の男性です。これははっきりとした原因を持っている人が多いのです(病的な女性化乳房)。その中でも一番多いのは、医師から処方されている薬の副作用です。(ちなみに副作用の中で女性化乳房の頻度はそれほど高いものではありません。)みなさんが日常でよく耳にするものでは、高血圧のくすり(降圧剤)、胃潰瘍胃炎のくすり、吐き気止め、精神安定剤、睡眠薬、などなどです。そのほかの原因には、甲状腺の異常、肺結核、肝臓の疾患、糖尿病、睾丸腫瘍、副腎腫瘍、下垂体腫瘍、などがあります。

正常な男性の体では男性ホルモンの量が大多数で、女性ホルモンが微量に産生されます。そしてそれは通常肝臓で分解され体外へ排泄されます。女性化乳房は男性の体内で女性ホルモンが過剰に蓄積することが原因となります。例えば、肝臓の機能が低下するようなこと(過度の飲酒=飲みすぎ)をすると女性ホルモンが十分に分解されないため体内に過剰に蓄積し胸が腫れてくることにもなりかねません。ですから、世の男性はお酒を飲むときは量をほどほどにして、くれぐれも飲みすぎないように注意することが肝要となります。



田中 完児

乳がんTure-Zure

リレーコラム第12回

青森県における
ピンクリボン活動について

弘前市立病院 乳腺外科 長谷川 善枝

弘前市立病院は1998年に乳腺専門外来を創設してから乳癌の診療を中心に行い、2008年より乳腺外科を青森県内では最初に開設し現在に至っております。青森県でも少しずつ乳腺を専門とする部門を持つ施設がふえてきましたが、全体的な医師不足の状況からなかなか思うように充足しないのが現状です。2015年現在、青森県では乳腺専門医は6名、乳癌学会認定施設は4施設です。長年乳癌診療に携わっていれば皆思うことですがマスメディアが発達した現在でもなお、残念ながら非常に進行した患者さんに遭遇する機会が間々あり、診察室に座っているだけでは解決しないという想いが啓発運動への背中を押しているのだと思います。青森県は他県に比して比較的乳癌検診の受診率が高いのですが、残念ながら乳癌死亡率は全国でも下位に甘んじています。私の施設は原則的に一次検診を行っていないのですがTV出演や、スタッフと共にWITH YOU やピンクリボン運動に参加など対外的な啓発活動に積極的に参加しています。



A TV「テレビ診察室」に出演された
長谷川先生(右側)(平成二三年九月一六日)

そして2012年には青森県内の医療関係者が集まり青森県の乳がんの死亡率減少をめざした“青森ピンクリボンプロジェクト”がスタートしておりこのプロジェクトの顧問をしていますのでその活動の一部をご紹介します。

青森ピンクリボンプロジェクトのミッションとしては、＜市民に広く正しい知識を伝え、検診率のアップを図る為の講演会・イベントを開催すること＞＜乳がんの基礎知識やチーム医療を学ぶ環境を医療従事者に提供すること＞を大きな柱として挙げています。



平成二六年十月に開催された
青森ピンクリボンプロジェクトの
乳がん検診啓発イベント

ピンクリボン活動としては、昨年、今年と“母の日に乳がんについて考えよう”という市民公開講座を開催し、患者さんのご家族の体験談、また啓発講演を開催しました。また10月のピンクリボン月間には一日かけてイベントを開催、ラジオの公開録音やミニコンサートを開催しました。

また、施設の枠をこえてチームで学ぶワークショップを年に数回開催し医師・看護師・放射線技師・超音波技師と一緒に学ぶイベントも開催しています。J.POSHが提唱しているJMSには主にプロジェクトのメンバー施設を中心に、昨年県内6施設が参加しております。

青森ピンクリボンプロジェクトの活動は年々活発になっており、代表の川嶋啓明医師(青森市民病院)、副代表の成田富美子看護師(青森県立中央病院)、事務局長の片岡郁美技師(青森市民病院)を中心としたメンバーの行動力はすばらしく、今後の活動も益々盛り上がって行くであろうと大変期待しています。



青森ピンクリボンプロジェクト
についての新聞記事

J.POSH奨学金まなび 卒業生の声

■ 神奈川県 Kさん

「J.POSH奨学金まなび」の支給を受けて、私は部活動が続けることができました。

両親に負担をかけたくないけれど、部活も続けたらいいと思い悩んでいた頃、母がこの奨学金のことを調べ、応募しました。決定したときは本当に嬉しかった。私は、本当に感謝して、そして勉強もがんばろうと決意して毎回々テストにも真剣に取り組み、指定校推薦を勝ち取れました。本当に嬉しかったです。

これからも、日々努力してがんばっていきます。ありがとうございました。

友達どうして語りあった修学旅行、あせって失敗してしまった障害物走も今となっては良い思い出です。

これからは大学に進学して、磁気や電波を用いたガン治療の研究に携わり、ガンで苦しむ人達を1人でも助けるような発明をしていきたいと考えています。

■ 秋田県 Sさん

高校3年生になってからは、センター試験、二次試験が近づいてきて、精神的にも辛く、苦しかったです。国立大学に合格したいと云う一心と、友達や家族、先生などのたくさんの周囲の方々のサポートがあり、くじけそうになっても立ち直り、前を向くことができました。そして結果は、合格。涙が止まりませんでした。

これからも常に周囲の方々への感謝の気持ちを忘れず、高校生活を通じて得たことを糧にがんばります。また、何かを与えられる側だけでなく、与える側になれるように、友達や家族、この先出会う方々を大切に、人のつながりを大事にしていきたいです。

■ 茨城県 Iさん

私は、高校に進学した後母が乳がんを患ってしまった、本奨学金を受取るようになりました。そのおかげで、我が家にもある程度の経済的余裕が生まれ、私も高校の文化祭、修学旅行などを存分に楽しむことができ、青春を謳歌することができました。クラスのみんなで模擬店を出した文化祭、夜遅くまで

まなび奨学金支給の選考が終わりました。

J.POSHでは、「J.POSH奨学金 まなび」を2008年に設立しております。これは、保護者が乳がん患者、または、乳がんで亡くなられた高校生のお子さんを対象に、年間12万円(無返済)を2009年度より支給している奨学金です。今年度の応募者は、例年になく多数あり苦慮しました。今春卒業された方は16名、継続希望者26名でした。1人でも多くの高校生へ支給しようと新たに20名を選びました。その結果、本年度は46名の高校生の方に奨学金を支給することにしました。現在も「J.POSH奨学金まなび基金」だけでは、奨学金を支給できず、ピンクリボン基金から補填して支給しております。次年度以降もさらに多くの高校生を支援できるようにしたいと考えています。我々の主旨にご賛同いただけましたら、基金への寄附をお願いいたします。 J.POSH奨学金給付選考委員会

銀行口座

口座名： J.POSH奨学金まなび

特定非営利活動法人J.POSH 理事 田中完児

ジェイポッシュヨウガクキョウナビ

トク化イリカドウダントイ ジェイポッシュ リジ タカカンジ

銀行名：三菱東京UFJ銀行 大阪営業部

口座番号：普通 3839367

郵便振替

口座名： J.POSH奨学金まなび

口座番号：00980-8-145817

クレジットカード

J.POSHホームページからお願いします。

<http://www.j-posh.com/about/fund/manabi/>

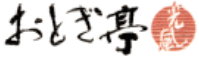
ピンクリボン温泉ネットワーク

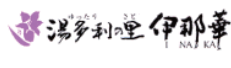
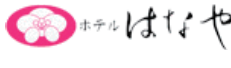
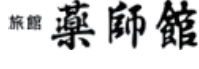
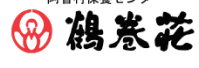
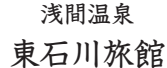
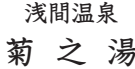
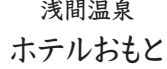
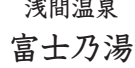
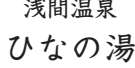
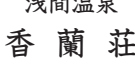
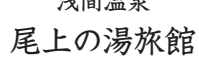
温泉パートナーのご案内

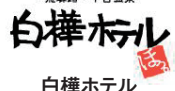
私たち日本人にとって、温泉は心身ともに癒しの場です。多くの乳がん経験者の方々は、乳がんで手術をする前と同じように家族や友人と温泉に入りたいとの想いをもっておられます。しかしながら、手術の傷あとが気になり、温泉に行くことから遠のいてしまっている方が沢山おられるのも事実です。掲載の施設はピンクリボン温泉ネットワークのパートナーとして「乳がんの手術を受けて、温泉には行きづらくなったと感じておられる方々にも温泉を楽しんでいただける」環境作りに取り組んで頂いております。

※各施設の掲載は地域順です。※ピンクリボン温泉ネットワークについてとその他の温泉パートナーはJ.POSHのホームページをご覧ください。(http://www.j-posh.com)

北海道	旭岳温泉 ラビスタ大雪山	秋田県	網元の宿 男鹿 萬盛閣 男鹿温泉郷 網元の宿 男鹿萬盛閣	栃木県	旅館 山本荘 板室温泉 旅館 山本荘
	旭岳温泉 ロッジ・スタブカウシペ		展望露天の湯 有馬館 かみのやま温泉 展望露天の湯 有馬館		さくや一望館 板室温泉 旅館 さくや一望館
	旭岳温泉 旭岳万世閣ホテルディアバレー	山形県	東名湯 つや 月山志津温泉 変若水の湯 つたや		水清館 板室温泉 水清館
	旭岳温泉 旭岳万世閣ホテルベアモンテ		いろりの宿 旅 芦名 会津東山温泉 いろりの宿 芦名	群馬県	百村の湯 ホテル板室 板室温泉 ホテル板室
	旭岳温泉 大雪山白樺荘	福島県	ニュー扇屋 福島県福島市土湯温泉 自噴泉の宿 ニュー扇屋		幸乃湯温泉 板室温泉 奥那須・大正村 幸乃湯温泉
	旭岳温泉 湯元 湧駒荘		かんすい花 覚楽 那須黒磯温泉 かんすい苑 覚楽		彩つむぎ 塩原温泉 彩つむぎ
	天人峡温泉 御やどしきしま荘	栃木県	勝風館 板室温泉 あったか〜いやど 勝風館		湯守田中屋 塩原温泉郷 湯守 田中屋
	天人峡温泉 天人閣		ほたる 板室温泉 源泉 ほたるの湯		下藤屋 塩原温泉 やまの宿 下藤屋
	美白の湯宿 大江本家 温根湯温泉 美白の湯宿 大江本家	群馬県	山喜 板室温泉 Onsen Ryokan 山喜		益子館 益子温泉 益子館 里山リゾートホテル
青森県	南部屋 海扇閣 浅虫温泉 南部屋・海扇閣		大黒屋 板室温泉 大黒屋	埼玉県	四季湯 四季の湯温泉 ヘリテージリゾート
	遊泉 志だて 志戸平温泉 遊泉 志だて	岩手県	加登屋旅館 板室温泉 加登屋旅館		新木鉾泉 秩父七湯《御代の湯》 新木鉾泉
	ホテル 加賀助 岩手県鶯宿温泉 ホテル加賀助		江戸や 板室温泉 江戸や	新潟県	大観荘 新潟県瀬波温泉 大観荘せなみの湯

新潟県	 ホテル小柳
石川県	 粟津温泉 あわづグランドホテル
	 粟津温泉 あわづグランドホテル別館
	 片山津温泉 花・彩朝楽
山梨県	 尾白の湯 白州・尾白の森名水公園べるが
長野県	 昼神温泉 料理旅館 むらさわ
	 昼神温泉 お宿 山翠
	 昼神温泉 保養センター尾張あさひ苑
	 昼神温泉 昼神グランドホテル 天心
	 昼神温泉 癒楽の宿 清風苑
	 昼神温泉 飯伊森林組合 昼神荘
	 昼神温泉 ユルイの宿 恵山
	 昼神温泉 日長庵 桂月
	 昼神温泉 万葉茶寮 みさか
	 昼神温泉 旅の玉手箱 おとぎ亭光風

長野県	 昼神温泉 懐石と炉ばたの宿 吉弥
	 昼神温泉 湯多利の里 伊那華
	 昼神温泉 ホテルはなや
	 昼神温泉 リフレッシュinひるがみの森
	 昼神温泉 薬師館
	 昼神温泉 阿智村保養センター 鶴巻荘
	 浅間温泉 東石川旅館
	 浅間温泉 菊之湯
	 浅間温泉 ホテルおもと
	 浅間温泉 富士乃湯
	 浅間温泉 ホットプラザ浅間
	 浅間温泉 ひなの湯
	 浅間温泉 香蘭荘
	 浅間温泉 尾上の湯旅館
	 ホテルタングラム

長野県	 ホテル シェラリゾート白馬
岐阜県	 下呂観光ホテル 本館
	 下呂観光ホテル しょうげつ
	 白樺ホテル
	 下呂温泉 木曽屋
静岡県	 志太温泉 潮生館
	 伊豆今井浜温泉 花の風
三重県	 懐古ロマンの宿 季さら
大阪府	 天見温泉 南天苑
	 犬鳴山温泉 不動口館
	 伏尾温泉 不死王閣
	 東大阪 石切温泉 ホテルセイリウ
和歌山県	 南紀勝浦温泉 ホテルなぎさや
岡山県	 湯郷温泉 ゆのごう美春閣
徳島県	 新祖谷温泉 ホテルかずら橋

オ フィシャルサポーター活動のご紹介



株式会社 神戸酒心館

<http://www.shushinkan.co.jp/>

株式会社神戸酒心館(神戸市東灘区、安福武之助社長)は、創業が1751年という長い歴史を持つ灘の酒蔵で、清酒『福寿』の醸造元として知られています。酒造敷地内には醸造棟だけでなく、福寿をいただきながら会席料理を楽しむことができる「蔵の料亭 さかばやし」があり、連日大勢の来訪者でにぎわっています。

同社は今年3月、J. POSHのオフィシャルサポーターに登録されました。同時に女性向けのお酒『吟醸ローザ』を発売し、ピンクリボン運動への取り組みを開始しました。ローザは甘い香りがして度数も1度低い14度で、女性向けに飲みやすくした銘柄です。720ミリリットルびんのパッケージは明るいピンク色。箱の正面にはJ. POSHロゴマークとともに「ピンクリボン運動を通じて、女性の健康とご家族の健やかな毎日を応援しています」と書かれたシールが張られています。売上の一部をJ. POSHに寄付する方針。敷地内の売店での販売のほか、大阪や神戸の有名デパートでの催事場でも販売されています。

同社はこれまで、兵庫県の緑化事業への参加、社屋周辺の清掃活動などの社会貢献活動を続けておられます。「さらに社会貢献活動を広げていこうという社内機運が高まり、女性向け清酒の発売に合わせてピンクリボン運動への参画を決めました」(坂井和広営業推進部部長)。



日本酒販売コーナーの一角に並べられた女性向けの『吟醸ローザ』。ピンクリボン活動について語る坂井和広営業推進部部長(神戸酒心館で)

今後、J. POSHが発行する様々な乳がん啓発資料などの配布活動などの参加も行う方針。また、パートタイマーも含め約70人の女性社員に対して乳がん検査の受診を働きかけておられます。ピンクリボン運動を開始した3月以降「男女を問わず、全社員に意識が浸透してきた」(同)と、手応えを感じているとのこと。



株式会社 エフ・エム・アイ

<http://www.fmi.co.jp>

株式会社エフ・エム・アイ(大阪市鶴見区、木本武雄社長)は、ホテルやレストラン、給食、製菓・製パン、食品加工業界などで使われている調理機器などを輸入販売する一方、自社で開発し製造も行っています。



様々な調理機器が並ぶ展示室で試運転を行う同社社員(エフ・エム・アイ本社で)

同社がピンクリボン活動を始めたのは、アメリカの取引先企業がアメリカ国内でピンクリボン活動を行っており、この企業がエフ・エム・アイ社に対して『貴社も日本でピンクリボンの活動に参加したらどうか』と勧められたのがきっかけです。

同社は2014年4月、J. POSHのオフィシャルサポーターに登録されました。「貴法人の、すべての女性のために、患者の皆さんのために、さらには家族のためにという活動理念に共感するとともに、理念に沿った活動実績を積み重ねられてきていることに対して、少しでもお力になれればというのが

オ フィシャルサポーター活動のご紹介

弊社の登録の動機です」と語っておられます。

同社のピンクリボン活動は

- ・女性従業員への乳がん検診の受診促進
- ・社内での啓発・社外への発信

などを中心に進めておられます。

現在15人いる女性社員には年1回、乳がん検診の費用を会社が助成しています。また、同社の会社案内には「エフ・エム・アイでは、商品販売による収益の一部を世界規模の乳がん制圧運動であるピンクリボン運動に協賛しています」と明記され、総合カタログ、ホームページ、さらには社員の名刺にJ. POSHのロゴマークを使用して社会貢献活動に力を入れている事実を情報発信しています。

合を寄付することができる社会貢献カードです。

同社がJ. POSHのオフィシャルサポーターに登録されたのは2012年6月ですが、それ以前からもJ. POSHのピンクリボン運動へご協力いただいていました。「JFRカード発行の大丸・松坂屋のクレジットカード会員様の約8割が女性であり、また、弊社従業員の7割が女性です。こうしたことから、大切なお客様をはじめ、すべての女性にいつまでも健康で過ごして頂きたいという思いを込めてCSR〈企業の社会的責任〉活動の一環としてピンクリボン運動の啓発活動に参加することにしました」と大部泰生業務本部業務部長。

大部業務部長は、さくらパンダカードについて「『お客様が日常カードを利用して頂くだけで、自然と社会貢献できるのがポイントです』とご説明し、ピンクリボン活動を理解して頂いたうえでご入会してもらっています」と語り、社会貢献型のカードの存在意義を強調されています。



JFR CARD

JFRカード株式会社

<http://www.jfr-card.co.jp>

JFRカード株式会社(大阪府高槻市、小野淳司社長)は、J. フロントリテイリングが100%出資するクレジットカード会社です。現在、大丸松坂屋カード(ゴールド)、大丸松坂屋カード、さくらパンダカードの3種類のクレジットカードを発行しており、このうち、さくらパンダカードは利用金額の一定割



さくらバンドカードのピンクリボン運動

 経ソーシャルイニシアチブ大賞 第3回ファイナリストに選出されました

認定NPO法人J. POSHは、第3回『日経ソーシャルイニシアチブ大賞』のファイナリスト(国内部門)に選ばれました。5月28日、東京都内で開かれた授賞式に平田享副理事長、十亀晋事務局長が出席しました。同賞は、さまざまな社会貢献活動に、新しいアイデアや優れたビジネスモデルにより取り組んでいる会社や団体を表彰するものです。今回400件を超える応募の中から、J. POSHの「乳が

んで悲しむ人をなくす」ピンクリボン運動モデルが評価されのだと思います。



(C)2015 NIKKEI INC. All rights reserved.

啓発パネル貸出の際に、乳がん
触診モデルをオプションで貸出

「啓発パネル」3種類の無料貸出を5月1日より開始しました。貸出パネル(A1版/A2版)

- ①乳がんの基礎知識
- ②自己検診(Mamma Check)の進め
- ③J.POSHの理念と活動概要

ですが、乳がんのしこりを触って確認する本当の乳房を模した「乳がん触診モデル」(20cm×28cm×15cm)をオプションで貸出すことにしました。(写真A参照)

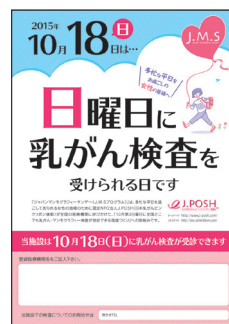
詳しい貸出条件は、ホームページをご参照下さい。

なお、啓発パネルを貸出されるイベントは、J.POSHのfacebookに掲載し告知しますので、イベントの開催情報やポスターをメールで送って下さい。また、イベントの結果の簡単な記事とデジタル画像をいただければ、イベント結果もFacebookに掲載します。

※J.POSH Facebook ページの URL は
<https://www.facebook.com/npojposh> です。
 J.POSH ホームページからも見ることができます。

応募資格があります。啓発ティッシュは500個／1,000個／2,000個／3,000個単位で一括送付しますので、配布計画を考えて応募下さい。詳細は、J-POSHホームページをご参照願います。

J.M.S(ジャパン・マンモグラフィー・サンデー)を10月18日(日)に実施します。賛同していただける医療機関様へのポスター等の送付を6月末より順次開始しています。また、参加医療機関様の情報は、7月1日よりホームページへ掲載するべく準備中ですので、受診を希望される方はこまめにご確認下さい。お申込みがまだの医療機関様「参加申込書」の提出をお願いします。



JMS告知ホスダ

本年度も「家族で湯ったりキャンペーン」を企画しています。8月上旬から応募の受付を行う予定ですので、こちらもJ-POSHホームページをご参照願います。

PRNj 夏号あとかき

オフィシャルサポーター様の企業紹介やピンクリボン活動の取材であちこち訪問させて頂いています。同じ業種の企業を訪問し、同じ話を聞いて『ハッ』とさせられたことがあります。女性用の下着の製造・販売会社を訪問した時のことです。「下着販売の現場には試着時にお客様にアドバイスをさせて頂く係員を配置しています。係員はおお客様の体に触ることも少なくないのですが、そんな時、お客様の胸にしこりのような感触を感じたため、『お客さま、念のため乳がん検査を受けてみたらどうでしょう』とアドバイス。その結果、お客様の早期発見に結び付いたケースが結構あります」という話。この話に興味を覚え、さらに別の同業社の取材を進めていくと、「当社は、たとえお客様の体のしこりを感じたとしても、医者でもない素人が申し上げることは問題ではないのかという観点から、慎重に対応しています」という話でした。いろいろな考え方があるのだなと思いました。いずれにしても、がんは早期発見・早期治療が大切。まずは、自分で確認する自己検診と乳がん検査の受診は大切なことではないでしょうか。(T・I)

**今後のJ.POSHの活動予定
をお知らせします。**

啓発ティッシュキャンペーンを本年度も実施します。昨年より、1万個を増やし10万個の啓発ティッシュを審査の上お渡しします。申込み締切りは、8月31日です。ピンクリボン団体、患者会さま、公的機関(市町村、保険所)、JMS賛同医療機関様に

